

公益財団法人メルコ学術振興財団

研究助成等候補者募集要項

2011年8月

(助成の趣旨)

日本企業で実践されている優れた管理会計実務の定式化又は理論化を目指す研究に対する助成等を通じて、わが国の学術及び文化の向上発展に寄与することを目的とする。

1. 研究助成

(1) 助成対象分野

日本企業で実践されている優れた管理会計実務の定式化又は理論化に関する研究。特に管理会計技法、管理会計システム、事業継承システム、およびそれに関連する管理システムを対象とする研究。

(2) 助成対象者

日本の大学・研究機関の推薦協力を得て、上記(1)に定める研究分野の有意義な研究を行う研究者、又は研究グループ（代表者については、日本の大学・研究機関に常勤のこと）。

(3) 助成金の使途

研究助成金の使途については、申請書記載の使途に基づく。ただし、研究目的達成のために必要であれば使途を変更しても差し支えない。

(4) 助成金額及び件数

研究助成については、1件30万～150万円程度とし、助成件数は若干数とする。

(5) 助成の対象となる研究期間

研究期間は1件1年とする。ただし、例外的に1件2年の研究計画を認めることがある。その場合でも、初年度に1件2年分の助成金を一括して授与する。助成金受領後、速やかに研究に着手すること。

(6) 助成金受領者の報告義務

本年度助成金受領者は、2013年3月末までに研究助成報告書を提出しなければならない。ただし、研究期間が2年の場合、2013年3月末までに研究助成中間報告書を、2014年3月末までに研究助成報告書を提出しなければならない。

(7) 研究論文の提出義務

助成金受領者は、**2013年5月末**までにその研究成果を論文にまとめて、本財団事務局に提出しなければならない。提出された研究論文は、『メルコ管理会計研究』に投稿された一般論文と同様に所定の査読手続きにかけられるものとする。ただし、研究期間が**2**ヵ年の場合、**2014年5月末**までに研究論文を提出しなければならない。

(8) 応募書類

- ・ 研究助成申請書（研究－1）（1部）
- ・ 研究助成候補者推薦書（研究－2）（1部）
- ・ 申請者（研究グループの場合は代表研究者）の主な関係研究論文の抜刷またはコピー（3点まで各1部）

2. 国際研究交流助成

(1) 助成対象

管理会計学の研究を促進するための次に該当する国際研究交流。

- (ア) 海外で開催される学会等における研究発表への短期派遣
- (イ) 海外の研究機関に所属する優れた研究者の学術招聘

(2) 助成対象者

次に該当し、**2012年1月～2012年12月**の間に出発(短期派遣)、または招聘を予定している者。

- (ア) 管理会計学の分野において優れた研究業績を有し、学術の国際的発展に寄与する研究者。
- (イ) 国際研究交流を行うのに十分な語学力を有する者。

※付記：短期派遣については、学会報告が確定していなくても応募可能です。ただし、助成金を受けたうえで、学会報告が受理されなかった場合には、早急に財団事務局に連絡願います（他の学会へ応募していただくか、助成金を返還していただきます）。

(3) 助成金額及び件数

短期派遣(3ヵ月以内)は**1件40万円**以下、招聘は**1件50万円**以下とし、渡航費(往復)及び滞在費の一部の援助を行う。助成件数は若干数とする。

(4) 助成金受領者の報告義務

助成金受領者は、交流終了後 3 ヶ月以内に、国際研究交流助成報告書を提出しなければならない（招聘の場合は、国際研究交流活動として開催したセミナー等のプログラムや案内状、および参加者名簿を、国際研究交流助成報告書に添付すること）。なお、交流成果について特に方法を決めて公表を求めることがある。

(5) 応募書類

- ・ 国際研究交流助成申請書
派遣の場合（国際派遣－1）、招聘の場合（国際招聘－1）（1部）
- ・ 国際研究交流助成候補者推薦書（国際－2）（1部）
- ・ 招聘状、受入許可書、学会プログラム、報告原稿等（いずれも写）（1部）

4. 推薦者

推薦者は 所属機関の代表者・学部長・研究所長、又はそれらに準ずる方とする。所定の推薦書に必要事項を記載の上、1部提出する。

5. 他の助成との重複応募

類似内容で現在、他の財団等から既に助成を受けているか、または受ける予定になっている個人またはグループは、応募をご遠慮ください。

6. 応募締切日

2011年10月27日（木）必着

7. 選考方法

選考委員会で選考の上、理事会で決定する。

（五十音順・敬称略・2011年4月1日現在）

選考委員	青木 茂男	茨城キリスト教大学経営学部教授
	青木 雅明	東北大学大学院経済学研究科教授
	伊藤 嘉博	早稲田大学商学学術院教授
	尾畑 裕	一橋大学大学院商学研究科教授
	小菅 正伸	関西学院大学商学部教授

8. 助成の決定及び贈呈

助成の決定は、**2011年12月上旬**を予定しています。申請者及び推薦者に対し、文書により結果をお知らせし、指定の金融機関に振込みます。

申請書に従って研究等を行わなかった場合、その他贈呈の趣旨に反した行為を行った場合には、助成金を返還していただきます。

9. 助成金の管理

助成金は原則として助成金受領者が所属する大学等の研究機関に対して委任経理金として助成する。

10. 応募書類の提出先及び問い合わせ先

応募書類は、「助成応募書類在中」と明記の上、下記宛まで書留によりお送り下さい。応募書類は、助成の対象から漏れた場合であっても、お返しできませんのでご了承ください。

但し、申請書類は財団助成申請の審査目的以外に使用されることはありません。

公益財団法人 メルコ学術振興財団 助成金受付窓口

〒460-0011 愛知県名古屋市中区大須三丁目 30 番 20 号 赤門通ビル

TEL 052-249-8421

FAX 050-5830-8867

E-mail info@melco-foundation.jp

※推薦書・申請書用紙は本財団ホームページからダウンロードしてください
<http://melco-foundation.jp/>